



2022年のウクライナ侵攻を受けて

日本各地で緊急上映が行われた『ひまわり』

新たに、粒子ノイズ低減、シャープネス、色バランス調整を施し

デジタル・リマスターした本編をお届けします。

見渡す限りに広がった一面のひまわり畑。ソフィア・ローレン、マルチェロ・マストロヤニの競演、ヘンリー・マンシーニの甘く切ないテーマ曲に彩られた本作は1970年の洋画興行ランキング5位を記録しイタリア映画としては異例のヒットに。以来何度も劇場公開され、そのたびに映画ファンの心をつかんできた。

第二次世界大戦下、陽気なアントニオ(マストロヤニ)と結婚したナポリ女のジョバンナ(ローレン)は、夫を戦争に行かせないために狂言芝居までするが、アントニオは地獄のソ連戦線に送られてしまう。終戦後も戻らない夫を探すために、ジョバンナはソ連に向かい夫の足跡を追う。しかし、広大なひまわり畑の果てに待っていたのは、美しいロシア娘と結婚し、子供に恵まれた幸せなアントニオの姿だった。



カンヌ映画祭パルムドール、アカデミー賞®外国語映画賞などに輝く世界的巨匠ヴィットリオ・デ・シーカ監督による、涙あふれる悲しい愛の名作が復活。広大なひまわり畑はウクライナ中部のポルタヴァ州で行われたとされている。東西冷戦時代にヨーロッパの国がソ連で映画撮影をすることは珍しく、当時のソ連の最新の設備が登場し、積極的に映画撮影に協力した政治的背景も興味深い。2022年2月末よりロシアによるウクライナ軍事侵攻が進んだ事を受け、日本各地で緊急上映が広まった。現在もその戦禍は続いており、多くの要望を受けて再公開が決定。

ひまわり デジタル・リマスター版

himawari-2020.com @himawari2020jp facebook.com / himawari2020jp

1970年/イタリア/I GIRASOLI/ヒスタサイズ/107分/モノラル2.0ch himawari-2020.com 監督:ヴィットリオ・デ・シーカ 制作:カルロ・ボンチ 撮影:ジュゼッペ・ロタンノ 音楽:ヘンリー・マンシーニ

『ひまわり』は日本はもとより、イタリア本国でもオリジナルネガが消失しておりポジフィルムしか存在しない。2020年に、日本でポジから変換したHDマスターに修復を加えた。今回は、そのマスター素材にさらなる修復を加えて、オリジナルに近い仕上がりを再現した。



『ひまわり』上映会

※事前申し込み不要

日時 ▶ 3月20日(水・祝) 午後2時上映開始 (30分前開場)

会場 ▶ アンフォーレ1階ホールにて 安城市御幸本町504-1

上映協力金 ▶ 1,000円 (障がい者&18才以下は無料)

後援 ▶ 安城市・安城市教育委員会 主催 ▶ 上映会 Anjo 090-1737-8429 (天野)

当上映会の収益金は、一般社団法人ウクライナ人道支援ジャクユースポーツに寄付します

上映会 Anjo 公式 LINE



今後の上映会情報をご案内します。ぜひ、ご登録下さい！